

ご参考資料

**UNISYS**

# 日本ユニシスグループ 事業概況資料

日本ユニシス株式会社

2012年4月末現在

---

# 日本ユニシスグループ

## マーケティング & ビジネス開発 & コンサルティング

- 日本ユニシス**  
上流提案、コンサルティング、および広範囲なITサービスをコーディネート、提案
- 日本ユニシス・エグゼクティブソリューションズ**  
3D/CAD/CAMシステム、経営ERPシステム、ビジネスソリューションの開発・サービスを提供
- ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ**  
企業変革の構想策定からIT導入、改善の定着化まで広範なファシテーション型コンサルティングを提供
- エヌユー知財フィナンシャルサービス**  
企業評価に不可欠な企業の特許、技術評価に専らの特許提供を通じて、企業・企業変革のニーズに対応
- エイファス**  
金融機関の現場を知るプロフェッショナルによる、日本の金融業界に適したソリューションの提供

## ネットワーク & サポートサービス

- ユニアデックス**  
ネットワーク基盤構築、運用・保守、設備設計、工事など、幅広いITサービスを、ベンダーを問わず高い顧客満足度で提供
- エス・アンド・アイ**  
従来化業務を根にコンサルティングから設計、構築、運用、保守に至るICT基盤ソリューションを提供
- ネットマークス**  
ユニファイド・コミュニケーション、情報セキュリティ、監視サービスを中心としたより高度なネットワーク活用の提案と構築

## システムサービス

- USOLホールディングス**  
USOL北海道  
USOL東北  
USOL東京  
USOL中部  
USOL関西  
USOL中国  
USOL九州  
USOLベトナム  
先導ITとお客様の企業戦略を結びつけ、高い技術と職能情動力で、お客様に最適なソリューションを提供
- 国際システム**  
沖縄県内外において、最新IT技術とノウハウを活かして地域に密着したサービスを展開
- G&Uシステムサービス**  
大規模ITフルアウトソーシングと、流通/製造分野のソリューション開発および適用のビジネスを展開
- ユニエイト**  
迅速小売業向けシステム、クレジットシステムの開発・運用・保守、および高度小売業へのソリューション適用

## アウトソーシング

- エイタス**  
統合アウトソーシング・サービスを24時間・365日、高品質・高技術による高信頼性サービスで提供
- トレードビジョン**  
商品先物業界を中心に、基幹業務のアウトソーシングを展開

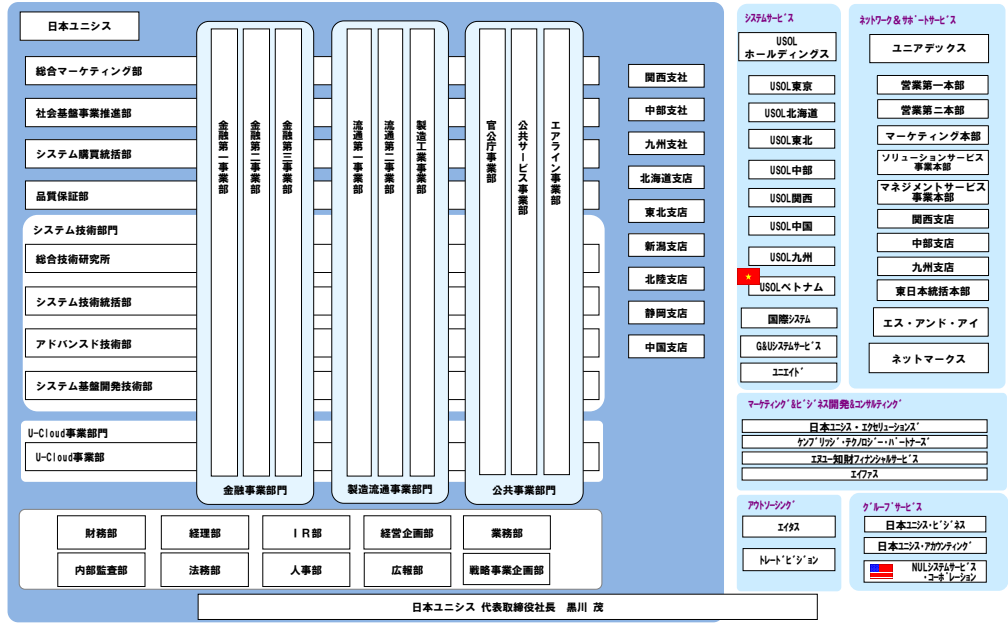
## グループサービス

- 日本ユニシス・ビジネス**  
グループ各社の共通業務および社員へのサービスを提供（購買・総務・総務・福利厚生・保険・旅行等）
- 日本ユニシス・アカウンティング**  
グループ全体の経理専門企業として、高度なグループ経営、ディスクロージャの実現を目指す
- NULシステムサービス・コーポレーション**  
米国等海外における先進技術、ビジネスのリーサーチ、資料の発掘、米国ユニシスに対するソフトウェアの販売



2012年4月現在

## 2012年度 日本ユニシスグループ体制図



## 金融分野(金融事業部門)

### 主力市場、主な取り組み

#### 主力市場とソリューション

メガバンク・信託	証券・保険	地銀	信金・系統
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資金証券系システム</li> <li>・信託系ソリューション</li> <li>・事務集中系など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・証券基幹系システム</li> <li>・FX/商取基幹系システム</li> <li>・保険金・給付金等の支払いワークフロー領域</li> <li>・営業支援系など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勘定系システム</li> <li>・資金証券系システム</li> <li>・国際系システム</li> <li>・経営・顧客情報系システム</li> <li>・事務集中系システムなど</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勘定系システム</li> <li>・資金証券系システム</li> <li>・国際系システム</li> <li>・経営・顧客情報系システム</li> <li>・事務集中系システムなど</li> </ul>

共通ソリューション(IFRS※対応システム、電子記録債権システム)、ICTサービス(クラウド型、アウトソーシング型)

※IFRS(International Financial Reporting Standards):国際会計基準

#### 主な取り組みと実績

- 2011年10月** 北國銀行が、次期基幹系システムとして次世代オープン勘定系システム「BankVision®」の採用検討に合意 ~「BankVision」採用行は9行に
- 11月** 朝日信用金庫の国際勘定系システムを刷新 ~信用金庫での「OpenE ARK®」初採用。「OpenE ARK」採用ユーザーは10ユーザーに
- 2012年 2月** 北海道信金アウトソーシングセンターで「手形・小切手発行アウトソーシングサービス」稼働開始 ~提供中の「為替アウトソーシングサービス」に続き、信用金庫のICT投資最適化と業務変革を支援する、新たな総合アウトソーシングサービス 第二弾
- 3月** 富国生命の人事・給与システムをクラウドで刷新 ~ERPパッケージ「COMPANY®」とクラウド基盤を組み合わせた「U-Cloud® for COMPANY」を採用し、短期間で人事・給与システムを移行。保守要員のコア業務への集中を目指す
- 4月** 北國銀行の営業店システムを刷新 ~次世代営業店システム「Bank\_FIT-NE®」の採用を決定。地方銀行での営業店システム初採用

Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

(敬称略)

## 事業トピックス

### 金融分野

#### BankVisionビジネスの推進

### 北國銀行が、次期基幹系システムとしてBankVisionの採用を決定

ターゲットを絞り、「BankVision」採用行拡大に向け、積極的にセールス推進中

#### 次世代オープン勘定系システム『BankVision』の採用決定行は9行

- BankVisionは、百五銀行(2007年5月稼働)、十八銀行(2009年1月稼働)、筑邦銀行(2010年1月稼働)、紀陽銀行、佐賀銀行(2010年5月稼働)、山梨中央銀行(2011年1月稼働)、鹿児島銀行(2011年5月稼働) **7行で安定稼働中**
  - さらに地銀1行と、北國銀行で採用が決定し、**採用決定行は9行**
- さらなる受注拡大へ！

#### BankVisionWorldへの進化

スピードアップ、ノウハウ共有、コスト効率化など、お客様のための付加価値向上を目的に「BankVisionWorld」による新たなスキームへの発展を進める

#### 継続的な機能拡張による進化

- 国際会計基準(IFRS)対応
- 電子債権ネットワーク「でんさいネット」対応
- その他、ユーザー会等の共同研究を通じ、環境に応じた機能拡張を実施予定

#### 差別化スキーム展開による進化

- ソフトウェアエンハンス情報の提供
- 各行開発ソフトウェアの流通スキーム確立
- 銀行事務面、戦略面の各種研究会の取組み
- サブシステムの最適レイアウトを診断し、ICTサービスの活用等による効率運用を支援

Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

(敬称略)

## 事業トピックス

### 金融分野

#### 北國銀行の営業店システムを刷新

次世代オープン勘定系システム「BankVision」に続き、  
オープンプラットフォームによる次世代営業店システム「BANK\_FIT-NE」の採用を決定

#### 地方銀行では営業店システム初採用

「BankVision」と「BANK\_FIT-NE」をセットで導入することにより、

- 勘定系システムと営業店システムの**シームレスな連携**を実現
- システム配置の**全体最適化**を実現
- 旧来の営業店システムの**単一ハードウェアベンダ依存から脱却**できる

「BANK\_FIT-NE」は特定のハードウェアに依存しないアプリケーション構造となっているため  
営業店端末をベンダーフリーで選択することができる

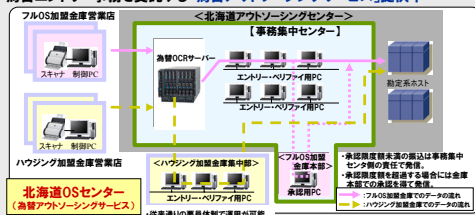
- ✓ 「BANK\_FIT-NE」の地方銀行をはじめとした地域金融機関への拡販、さらなる受注拡大を目指す
- ✓ 「BANK\_FIT-NE」を「BankVision」の付加価値の向上と位置付け、  
「BankVision」との一体型提案・導入、切替モデルの確立などを推進することにより  
「BankVision」の地方銀行への展開をさらに加速

## 事業トピックス

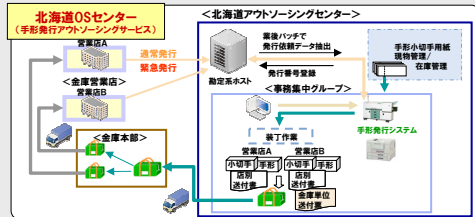
### 金融分野

#### 北海道信金アウトソーシングセンターで 「手形・小切手発行アウトソーシングサービス」稼働開始

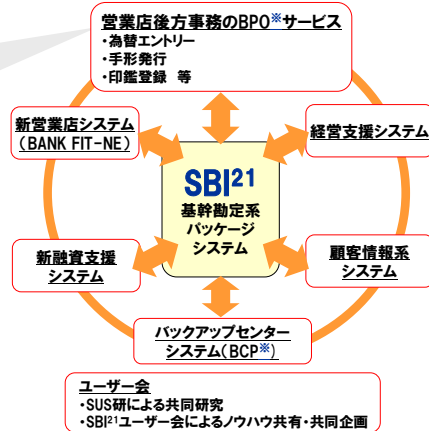
- 勘定系システムの共同利用型サービスインフラをベースに、営業店の後方事務を集中処理し、事務効率化とIT投資最適化を支援する「事務集中センター」を開設
- 為替エントリー事務を受託する「為替アウトソーシングサービス」提供中



- さらなる展開として「手形・小切手発行アウトソーシングサービス」提供開始



#### SBI21の共通基盤活用による、 信用金庫向け情報システム全体最適化



※BPO: Business Process Outsourcing ※BCP: Business Continuity Plan (事業継続計画)

## 事業トピックス

### 金融分野

#### 富国生命の人事・給与システムをクラウドで刷新

ERPパッケージ「COMPANY」とクラウド基盤を組み合わせた  
「U-Cloud for COMPANY」を採用

#### 人事・給与システムの再構築をクラウド基盤上で実現

- 2011年8月より、日本ユニシスとワークスアプリケーションズは、人事・給与パッケージ「COMPANY」シリーズの販売において協業を開始
- 「U-Cloud for COMPANY」は、クラウドサービス「U-Cloud IaaS」上で、「COMPANY」を稼働させるために必要なサービスが、あらかじめメニュー化されており、**より短期間でのシステム構築が可能**
- 富国生命では、「U-Cloud for COMPANY」を利用することで、サーバーを自社所有することに比べ、**短期間で環境の準備ができることや、将来の機能拡張やシステム利用者拡大の際にも柔軟にリソースの追加ができることなど、顧客にとっての利点が大きいこと**を評価

✓ 今回、高度なセキュリティが求められる金融機関のシステムにクラウドサービスが採用されたことを契機に、人事・給与システムおよびクラウドサービスの、さらなる販売拡大を目指す

Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

(敬称略)

## 製造・流通分野(製造流通事業部門)

### 主力市場、主な取り組み

#### 主力市場とソリューション

##### 製造

- ・製造業向けCAD/CAMシステム
- ・住宅業界向け3次元住宅設計システム
- ・購買・調達ソリューション
- ・取引先調査SaaSソリューション
- ・含有化学物質管理システム

##### 流通

- ・次世代流通基盤、小売業向け次世代流通ソリューション
- ・ダイレクトマーケティング(DM)業界向けソリューション
- ・アパレル統合ソリューション
- ・製菓業界向けソリューション
- ・リース業向けトータル・システム
- ・クラウド型タクシー配車システム

#### サービス連鎖の強化

#### 主な取り組みと実績

- 2011年 10月** アパレル業界大手のワールドへ顧客管理システムをクラウド型サービスで提供
- 11月** 日本初、Android®スマートフォンを利用したクラウド型タクシー配車システム「smartaxi (スマートタクシー)®」を開発し、業界最大手のkmグループにおいて稼働を開始
- 12月** 「ギフトカードモール」において、Amazon®ギフト券(カードタイプ)の取り扱いを開始
- 2012年 1月** Facebook®上で、ユーザー参加型ファッションコミュニティを開設  
～ファッションECサイトとの連携により、ユーザーの声を反映したマーケティングを実現～
- 2月** 世界初、CO2排出権取引の新たな取引手法を実証実験
- 3月** トーホーストアの新基幹システムを構築  
～小売業向け次世代流通ソリューション「CoreCenter® for Retail」を適用、低コスト・短期間での導入を実現～  
Facebookアプリでファッション性の高い「友達」の集客を可能に  
～ユーザーが選ぶ「ファッションがめっちゃかわいい友達」のコラージュ写真で、コミュニティの質向上へ～
- 4月** クラウド型含有化学物質管理システム「グリーン調達マイスター@Air™」提供開始  
「ギフトカードモール」において、国内初の携帯ショッパ展開 プリペイドカード型Androidスマートフォンアプリ販売開始  
「ギフトカードモール」において、「GREEプリペイドカード」の取り扱いを開始

Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

(敬称略)

## 事業トピックス

### 製造・流通分野

#### ワークスアプリケーションズと 人事・会計システム分野で協業

ERPパッケージ「COMPANY」シリーズの拡販、  
U-Cloud IaaS (ICTホスティングサービス)での提供開始

##### ●大手ユーザーに対し「COMPANY」シリーズを販売

「COMPANY」シリーズの販売に関し、ワークスと販売店代理店契約を締結。全業種の手続きユーザーに対し、人事・会計業務領域における「COMPANY」シリーズ販売を開始

##### ●ワークスユーザーに対し「U-Cloud for COMPANY」を販売

ワークスは、「U-Cloud IaaS (ICTホスティングサービス)」の販売に関して、日本ユニシスと協業を開始。ワークスの全業種のユーザーに対し、「COMPANY」シリーズとクラウド基盤を組み合わせ「U-Cloud for COMPANY」として提供

2012年3月

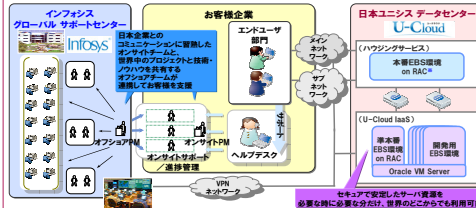
人事・給与システムの再構築をクラウド基盤上で実現

富国生命の人事・給与システムをクラウドで刷新

～ERPパッケージ「COMPANY」とクラウド基盤を組み合わせ「U-Cloud for COMPANY」を採用～

Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

#### インフォシス社との戦略的提携 日本ユニシス、インフォシス オーエスジーの新基幹システムに クラウド型アプリケーション保守サービスを提供



##### ●「戦略アライアンス協定」(2008年2月調印)に基づく、国内ITサービスベンダーとインドのサービスベンダーによる業界初の共同サポート提供

●総合精密切削工具のトップメーカー、オーエスジーの新たな基幹システムに対して、両社連携によるアプリケーション保守サービスの提供を開始

●クラウドを活かしたOracle® EBS環境をグローバルサービスでサポート

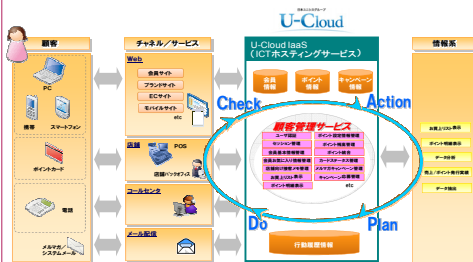
(敬称略)

## 事業トピックス

### 製造・流通分野

#### アパレル業界大手ワールドへ 顧客管理システムをクラウド型サービスで提供

～ブランド、店舗ごとの顧客情報を統合し、  
マルチチャネル化に対応～



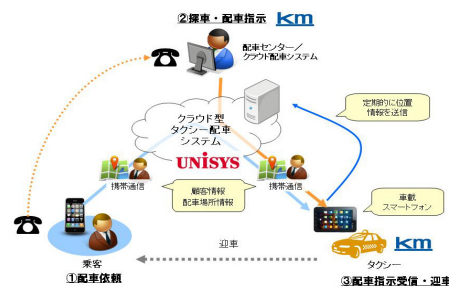
##### ●顧客管理の一元化およびポイントカードを共通化

●リアル店舗とWebを融合する統合マイページにより、リアルタイムなマーケティングが可能

●クラウド型サービス上での稼働により、ビジネスの急激な成長にも柔軟で迅速な対応が可能

Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

#### Androidスマートフォンを利用した クラウド型タクシー配車システム「smartaxi」 を開発し、kmグループにて稼働開始



##### ●初期導入費用の大幅な削減

●クラウド型サービスでの提供により、短期間導入、月額課金制で利用可能

●携帯電話回線を利用するため、不感地帯が非常に少ない

●タクシー利用者向け「スマートフォンアプリ」も提供予定

(敬称略)

## 事業トピックス

### 製造・流通分野

**ディーガイアと  
ギフトカード／プリペイドカードを活用した  
「カードモールビジネス」で協業**

**取り扱いカード 7種類22品目(2012年4月末現在)**

カードは各発行元の店舗、ECサイトで利用

2011年6月 全国のローソン店舗でギフトカードの販売を開始  
7月 iTunes、任天堂、HMV、プラザスタイル、4種類13品目のギフトカードの取り扱いを開始  
12月 Amazonギフト券(カードタイプ)の取り扱いを開始  
2012年4月 プリペイドカード型Androidスマートフォンアプリ販売開始  
...国内初の携帯ショップ展開  
「GREEプリペイドカード」の取り扱いを開始

Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

**流通次世代基盤  
『CoreCenter』**  
流通向け業務別システムをコンポーネント化し、  
クラウド型サービスでも提供可能に

- 流通業の各業種向けサービスの相互利用が可能
- SOA※を基本としたコンポーネント構造
- クラウド環境での稼働も可能
- 多くの実績がある基幹系システムの提供で培った知財を投入

2012年3月  
トーホーストAの新基幹システムを構築  
～小売業向け次世代流通ソリューション「CoreCenter for Retail」  
を適用、低コスト・短期間での導入を実現～

※SOA：Service-Oriented Architecture (サービス指向アーキテクチャ)

(敬称略)

## 事業トピックス

### 製造・流通分野

**総務省・ICTグリーンイノベーション推進事業(PREDICT)に参加  
CO2排出権取引の新たな手法を実証実験**

**ICT(情報通信技術)を活用したCO2排出量取引の新たな取引手法に関する実証実験**

東日本大震災における被災地域を中心とした岩手県内から販売された排出権(J-VER)を10キログラムに小量化し、メッセージカードに割り当てて販売排出権は、復興支援団体の活動中に排出するCO2削減に利用でき、復興支援と環境貢献を両立する新しい手法

**実証実験の仕組み**

●実験日時・場所  
販売期間:2012年2月9日(木)～13日(月)  
販売場所:そごう横浜店(神奈川県横浜市西区)  
販売商品:バレンタイン用メッセージカード

●主催:  
サプライチェーン環境貢献技術検討協議会  
国立情報学研究所、凸版印刷、日本ユニシス、  
セブン&アイ・ホールディングス、三菱UFJリソース

●研究予算:  
総務省・ICTグリーンイノベーション推進事業(PREDICT)

お客様に参加した範囲  
本実験の範囲

Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

(敬称略)

# 官公庁・自治体分野(公共事業部門)

## 主力市場、主な取り組み

### 主力市場とソリューション

中央省庁	自治体
<ul style="list-style-type: none"> <li>労働保険適用徴収システム</li> <li>雇用均等行政情報システム</li> <li>医薬品等申請・審査システム</li> <li>総務省遠隔教育実証実験</li> <li>工事管理支援システム</li> <li>公共工事入札・契約情報提供システム など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民情報システム(住基、税、国保、福祉)</li> <li>総合文書管理システム</li> <li>上下水道料金システム</li> <li>バス運行管理システム など</li> </ul>
ICTビジネス	
<ul style="list-style-type: none"> <li>クラウド型住民情報サービス (Civiccloud®)</li> <li>クラウド型危機管理情報共有サービス (SAVEaid/セーブエイド®)</li> <li>クラウド型電子図書館サービス (LIBEaid/ライブエイド®)</li> <li>パブリッククラウド</li> <li>プライベートクラウド</li> <li>アウトソーシング</li> </ul>	

### 主な取り組みと実績

- 2011年**
- 10月 広島県大竹市が、次期基幹業務システムにクラウドサービス「Civiccloud(シビクラウド)」を採用
  - 10月 町田市が、防災システムにクラウドサービス「SAVEaid/セーブエイド」を採用し、2012年3月に稼働
  - 10月 有田川町へ、クラウド型電子図書館サービス「LIBEaid/ライブエイド」を11月から提供
- 2012年**
- 1月 茨城県大子町が、次期基幹業務システムにクラウドサービス「Civiccloud(シビクラウド)」を採用
  - 2月 政令指定都市のさいたま市が、防災システムにクラウドサービス「SAVEaid/セーブエイド」を採用し、ポータルサイトには「NeXtCommons®」を採用
  - 3月 広島県三次市が、基幹業務システム再構築業務にクラウドサービス「Civiccloud(シビクラウド)」を採用

# 事業トピックス

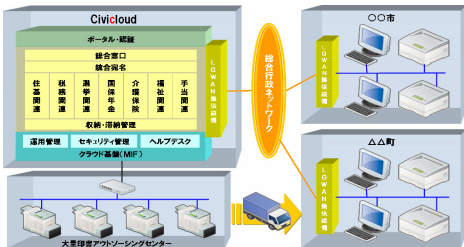
## 官公庁・自治体分野

**広島県大竹市、次期基幹業務システムにクラウドサービス「Civiccloud」を採用**  
中国地方初の本格的な自治体クラウドを提供

### 大竹市が、「Civiccloud」を採用したポイント

- 基幹業務システムの構築・運用コストを従来方式と比べ約40%削減
- 基幹業務システムの運用が、堅牢かつ高セキュリティなデータセンターで行われ、甚大な広域災害が発生しても業務の継続が可能
- 市民サービスの向上を支援する機能、職員の業務負担を軽減する機能を多数装備
- 豊富な導入実績に裏づけされた基幹業務システムを、安心に利用でき、安全な環境を提供

### 「Civiccloud」概要図



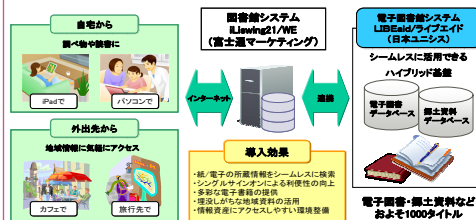
### 「Civiccloud」特徴

- 事業継続の実現
- 基幹システムのTCO削減
- 安心・安全なサービス
- 住民サービスの向上など

**有田川町へクラウド型電子図書館サービスを提供**  
和歌山県内初の電子図書館サービスを開始  
iPadによるコンテンツ貸出もスタート

富士通マーケティングと協働で、クラウド型電子図書館サービス「LIBEaid/ライブエイド」の提供を11月から開始

- デジタルコンテンツの貸出  
24時間いつでもどこでも、デジタルコンテンツが利用可能
- 地域情報の活用  
古地図や郷土資料などの地域資料を電子書籍化し公開など、有効活用が可能
- 基幹システムとの連携  
図書館の基幹システムと連携、紙と電子書籍の所蔵情報をシームレスに検索
- PC、iPadによる貸出・閲覧  
貸出が難しかった著作権保護の必要性が高い商用のデジタルコンテンツをPC、iPad経由で貸出可能





# 事業トピックス

## 官公庁・自治体分野

### 町田市が防災システムに クラウドサービス「SAVEaid/セーブエイド」を採用

**町田市が「SAVEaid」を採用したポイント**

- 町田市の要求に合致した実績のあるクラウド型の防災システムであったこと
- 災害時にも強いデータセンターで運用されていること

「SAVEaid」で拡張される機能（2012年3月稼働）

(1)地図情報に住宅地図ASPサービスを選択可能（提供：株式会社ゼンリンデータコム）

- 被害受付、被害対応時に表札情報が可能
- 被害情報の登録時、対象被害の面積計測や距離計測を地図上で実施

(2)防災設備、防災資機材や生活必需品等の備蓄倉庫の情報管理機能

- 避難所や備蓄倉庫にある備蓄品の管理機能と市町村内にある消火栓や防火水槽などの防災設備を管理する機能を追加
- 災害時に必要となる備蓄品、防災設備の情報と被害情報を同一システムで管理可能に

### 政令指定都市では初めて さいたま市が防災システムに クラウドサービス「SAVEaid/セーブエイド」を採用

ポータルサイトには、SaaS型情報共有基盤サービス「NeXtCommons」を採用

**さいたま市が「SAVEaid」を採用したポイント**（2013年4月稼働に向けて構築中）

- さいたま市の要求に合致した実績のあるクラウド型の防災システムであったこと
- 「総合防災情報システム」、「情報共有システム」とも、SaaS型サービスの組み合わせのため初期構築コストと運用・保守のランニングコストが大幅に抑制できること
- 追加開発する機能は、「SAVEaid」の標準機能として利用することができ、個別カスタマイズ部分の保守費用の発生無く利用できること
- 市民への情報提供を担うシステム「NeXtCommons」は、操作性に非常に優れたCMSであり、コンテンツの追加や加工・編集が、職員でも簡単に実施できること
- ネットワークは、災害時に確実に利用できるよう、副回線（防災専用端末用のネットワーク）にWIMAXを採用していること。また、断線により有線回線の使用が不可能な場合、無線ネットワークを利用することで、ネットワークの冗長性が確保できること

\*提供：KDD株式会社

Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

(敬称略)

# 公共サービス分野(公共事業部門)

## 主力市場、主な取り組み

### 主力市場とソリューション

電力・ガス	航空・運輸	医療・旅行 他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・【電力】営業/管配/経理/工事管理システム</li> <li>・【ガス】営業/供給管理システム</li> <li>・【EV】EV充電インフラ (smart oasis®) など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【エアライン】国内旅客/国際国内貨物システム、国内旅行システム、航空機整備システム</li> <li>・【鉄道】特急座席予約システム、顧客会員管理システム など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【医療・介護】電子カルテ/医事会計システム、介護業務支援システム</li> <li>・【旅行】旅行基幹システム</li> <li>・【テレコム】サービス申込受付/メルマガシステム など</li> </ul>

### サービス連鎖の強化

#### 主な取り組みと実績

- 2011年 12月** JTB法人東京と日本ユニシス、電気自動車(EV)関連ビジネスで協業開始
- 12月** 実証実験「武士の食卓」世界展開 集客トライアル」を展開し、電子書籍の有料販売を開始
- 12月** 有斐閣と日本ユニシス、定額制電子書籍選集閲覧サービス「YDC1000」の提供開始  
-法律書を中心とした専門書を定額制読み放題で提供。専門書ならではの検索・閲覧機能も搭載-
- 2012年 2月** テンソーコミュニケーションズと日本ユニシス、電気自動車(EV)によるドライブ旅行の支援サービス「EV観光プラットフォーム」を提供
- 3月** 関西広域エリアの「電気自動車(EV)向け充電インフラマップ」を提供開始
- 4月** 国内初、電気自動車(EV)ドライブ旅行情報誌「るぶEVで行こう」を発行
- 4月** 新東名高速道路での「電気自動車用急速充電システム」に充電インフラシステムサービスを提供
- 4月** 日本ユニシスと大和ハウス工業、経済産業省のBEMS※導入促進事業におけるBEMSアグリゲータに採択
- 5月** 新潟県佐渡市において、医療連携システムの構築を開始し、2013年本番稼予定

※BEMS：Building and Energy Management System (ビルエネルギー管理システム)

Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

(敬称略)

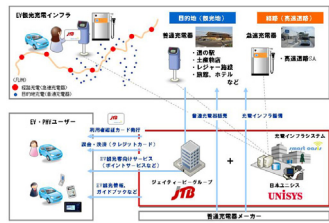
## 事業トピックス

### 公共サービス分野

#### JTB法人東京と日本ユニシス 電気自動車(EV)関連ビジネスで協業 ～EV旅行者向け充電サービスの提供など、 EV観光促進モデルを共同開発～

EVを利用する旅行者向けの充電インフラの整備、充電サービスの提供、EV観光の情報提供など「EV観光促進モデル」を共同開発

- 観光・宿泊施設への普通充電インフラの整備  
レジャー施設や宿泊施設の長時間滞在の場所では、観光・宿泊施設に、EV観光客向け普通充電インフラの整備を支援。伊豆エリアへの普通充電スポット整備や東名高速道路周辺観光地への展開を図る
- 高速道路、観光・宿泊施設共通の「充電スタンド利用者認証カード(仮称)」の発行  
JTB法人東京は、今回両社で進める観光・宿泊施設の普通充電設備と、東名高速道路など、全15箇所のサービスエリアにある「電気自動車用急速充電システム」を共通で利用できる「充電スタンド利用者認証カード(仮称)」を発行
- EV観光ガイドブックの発行による情報提供  
EV旅行者が安心してドライブ旅行ができるよう、充電設備の位置情報やおすすめ観光スポットを記載した「観光ガイドブック」を発行・配布し、EV観光の情報を提供



Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

#### 国内初、EVDライブ旅行情報誌 「るるぶ EVで行こう」を発行 ～EV旅行者向けに、観光情報と充電スポット情報を フリーペーパーで紹介～

「るるぶ EVで行こう」は、「充電スポット情報」や「おすすめ観光スポット」を一冊で紹介するEV観光に特化した国内初の旅行情報誌。静岡県などの協力を得て、日本ユニシスとJTB法人東京が企画し、フリーペーパーとして発行

- 「充電スポット情報」  
両社が提供する観光・宿泊施設の充電スポット情報に加え、観光地周辺および経路にある急速充電・普通充電スポットの位置情報を掲載
- 「おすすめ観光スポット」  
JTB東京法人が紹介する観光経路内の充電が可能な観光コースを掲載。充電スポットのある観光地や観光施設は、EV観光に適したおすすめルートとして紹介
- EV観光に積極的な、4つの地域の府県の観光地  
青森県、静岡県、大阪府、和歌山県、兵庫県、熊本県の人気観光エリアの充電スポット情報と各地の食情報やおすすめコースを掲載

「るるぶ EVで行こう」表紙  
(AB版/カラー24ページ)



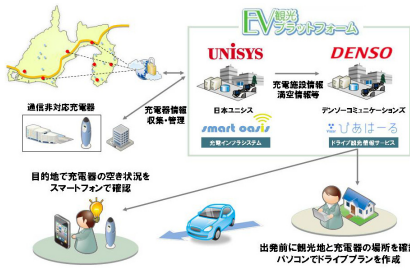
(敬称略)

## 事業トピックス

### 公共サービス分野

#### デンソーコミュニケーションズと日本ユニシス 電気自動車(EV)によるドライブ旅行の支援サービス 「EV観光プラットフォーム」を提供

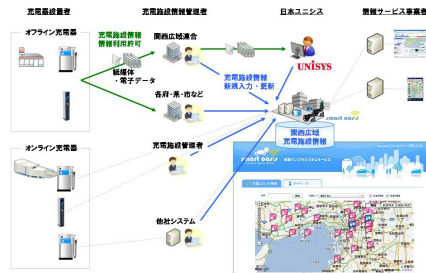
- EVとPHVでのドライブ旅行の支援サービス「EV観光プラットフォーム」を開発し、第一弾として、静岡県へサービス提供開始
- EV観光客は、これまで「充電スタンド情報」と「観光情報」をそれぞれのWebサイトから収集していたが、ひとつのWebサイトから情報収集可能
- デンソーコミュニケーションズの「びあはー」と日本ユニシスの「smart oasis」がシステム連携し、充電スタンドの位置情報およびリアルタイムの状態情報とドライブ観光情報をワンストップで閲覧、検索可能



Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

#### 関西広域エリアの「EV向け充電インフラマップ」 を提供開始 ～2府8県に設置されている充電スタンド情報を、 ひとつのWebサイトから閲覧可能に～

- 関西広域連合を構成する2府5県(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県、徳島県)と福井県、三重県、奈良県に設置された、EV・PHV向け充電スタンド情報を、「関西広域充電インフラマップ」として提供開始
- EV・PHV利用者は、それぞれの自治体が提供してきた充電スタンド情報(位置情報と利用条件、一部空き情報など)を「smart oasis Webサイト」からワンストップで確認可能
- 充電スタンド情報は、エリア内の充電スタンドを所有する自治体や管理者自らが、「smart oasis Webサイト」上で登録や更新ができる



(敬称略)

## 事業トピックス

### 公共サービス分野

#### 新東名高速道路での 「電気自動車用急速充電システム」に 充電インフラシステムサービスを提供

- NEXCO中日本と高速道路関連社会貢献協議会が、運用している「電気自動車用急速充電システム」へ「smart oasis」を提供
- 東名高速道路、名神高速道路、東名阪高速道路のSAの急速充電器システム「15箇所」に加え、新東名高速道路のSAの急速充電器システム「6箇所」が増設され、計21箇所に拡充

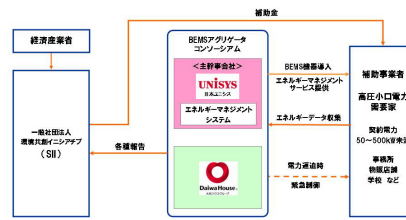
＜東京～名古屋間をEVで連続走行することが可能＞



Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

#### 日本ユニシスと大和ハウス工業 経済産業省のBEMS導入促進事業の BEMSアグリゲータに採択

- 経済産業省の「平成23年度エネルギー管理システム導入促進事業費補助金(BEMS)に係るBEMSアグリゲータの公募」に採択
- 電力会社との契約電力が50kW以上500kW未満の高圧小口電力需要家を対象に、BEMS機器の導入および日本ユニシスのクラウド基盤(U-Cloud)を活用したエネルギー管理サービスを提案
- エネルギー管理サービスは、「電力見える化」「遠隔システムを利用した空調・照明制御」「メールなどを利用したエネルギー警報発令」「地域別の緊急時エネルギー逼迫警報の発令」「アグリゲータからの遠隔制御」などの機能を提供
- 蓄積されたエネルギーデータからの簡易省エネ診断などを実施



(敬称略)

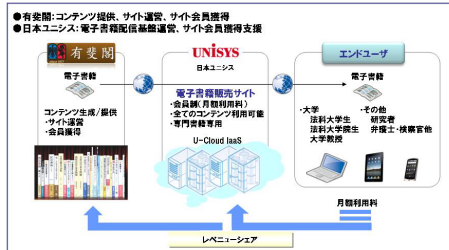
## 事業トピックス

### 公共サービス分野

#### 有斐閣、日本ユニシス

定額制電子書籍選集閲覧サービス「YDC1000」の提供開始  
— 法律書を中心とした専門書を定額制読み放題で提供  
専門書ならではの検索・閲覧機能も搭載 —

- 絶版本や入手困難な有斐閣の「古典」と呼ばれる良書を電子化した、定額制読み放題サービスを共同で提供
- 専門書検索の利便性を高めた、「目次・索引を含めた検索機能」や「比較閲覧が可能な閲覧機能」を搭載
- 将来的には、他出版社との連携も視野に入れ、専門書領域における書籍・雑誌の総合的な連携プラットフォームを実現
- 手に入りにくい過去の書籍と現在の書籍を横断的に検索・閲覧可能にするなど、順次サービスの拡充予定



Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

#### The Samurai Gourmet

実証実験「武士の食卓」世界展開プロジェクト  
— Facebook上に「武士の食卓」ページを構築 —

- 絳宮菜那の出版本「武士の食卓」世界展開プロジェクトトライアル(実証実験)を2011年7月11日より実施
- 2011年12月22日から電子書籍の有料販売を開始
- 2月時点で、約63,000人のファンを獲得  
(国内の「Facebookページ ファン数ランキング」本・雑誌部門で3位)



(敬称略)

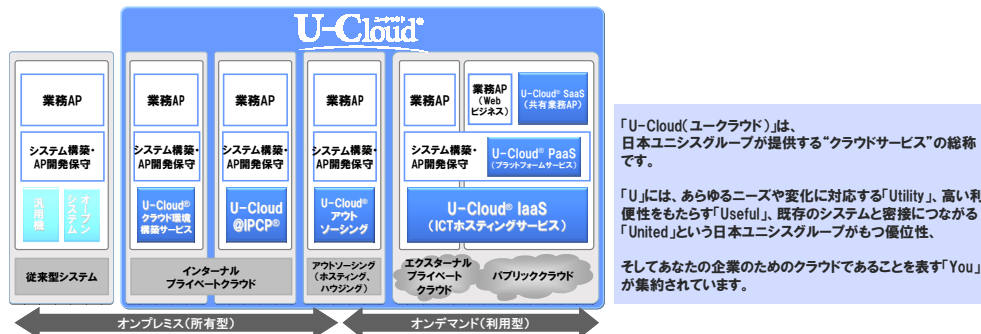
## U-Cloudサービス(U-Cloud事業部門)



### U-Cloudサービス事業の推進

#### 主な取り組み(2011年10月~2012年4月)

- 11月 シャープ、ダイキン工業へグローバルWebコンテンツ管理ソリューションの「SDL Tridion」をクラウドで提供
- 12月 日本ユニシス、インフォベック完全Web型ERPを中核にしたハイブリッド型クラウドを共同で拡充
- 2月 日経BP社「第4回クラウドランキング」において、2部門で「ベストサービス」に選出されました
- 3月 日本ユニシス、インフォベック、アイディー・エス、トライネット・ロジスティクスにU-Cloud IaaS環境でGRANDIT®を提供  
トレードワークス、日本ユニシス コスモ証券にインターネットトレードシステムをU-Cloud IaaS上で提供  
ヤマハへグローバルWebコンテンツ管理ソリューション「SDL Tridion」をU-Cloud IaaS上で提供
- 4月 福井県小浜市に構築した「次世代データセンター」が稼働開始



Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

(敬称略)

## U-Cloudサービストピックス



### 小浜データセンター

最適化したクラウドコンピューティング環境と、企業のBCPの拠点、  
およびハウジングサービスとして活用できる最新技術を駆使したデータセンター  
2012年4月より稼働開始

#### 【日本ユニシス 小浜データセンターの概要】

- 場所 : 福井県小浜市
- 敷地面積 : 約18,800m<sup>2</sup>
- サーバー棟 : 鉄骨造 延床約1,600m<sup>2</sup>  
平屋建(1棟)、最大5棟まで増築可能  
床荷重1.5t/m<sup>2</sup> 免震床構造
- 受電形式 : 本線予備線異経路受電
- 電源設備 : 非常用発電機(n+1構成 連続無給油稼働96時間)  
UPS(n+1構成 サーバー電源・空調電含む)
- 防災設備 : 窒素ガス系消火設備、  
超高感度火災予兆検知システム
- 供給電力 : 標準で2kva/m<sup>2</sup>が対応可能
- セキュリティ : ICカード、生体認証、監視カメラ、  
敷地外周壁コンピネーションセンサー



利便性がよく周辺を緑に囲まれた広大な敷地に、郊外型データセンターとして最大5棟まで増築可能  
電力供給は、発電所近傍の立地を活かした高信頼度の系統構成による受電が可能  
省エネルギーを考慮した空調設備機器と最新冷却システムの採用による、効率的な空調設備を装備  
セキュリティは、建物外周を含めた入退室管理システムの導入により高セキュリティを確保

Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

(敬称略)

## U-Cloudサービス トピックス



**トレードワークス、日本ユニシス**  
**コスモ証券にインターネットトレードシステムをU-Cloud IaaS上で提供**  
 ～ ミッションクリティカルな証券オンライントレードシステムをクラウド上で実現 ～

- クラウド環境のU-Cloud IaaSを活用することで、地震などの災害および輪番停電などのリスク回避を行い、24時間365日アクセス可能な**グローバルなインターネット取引環境を実現**
- 必要な時に必要なだけ、CPUやメモリ、HDD、仮想サーバーの**リソースの迅速な追加が可能**で、投資家の取引量の増大や取引所の処理高速化などに対する柔軟な対応はもとより、**初期投資がオンプレミスと比較して格段に少ない**というコストメリットも享受
- インターネットトレードにおけるシステム運用を、専門家である日本ユニシス、トレードワークスに委託することで、**コスモ証券は顧客サービスの強化、ビジネス戦略に注力**

**システム概要**

大阪証券取引所  
 日経225先物・オプション インターネット  
 トレードシステム

Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

(敬称略)

## U-Cloudサービス トピックス



**日本ユニシス、インフォベック**  
**完全Web型ERPを中核にしたハイブリッド型クラウドを共同で拡充**  
 ～「GRANDIT BCP ソリューション」をU-Cloud IaaS上で提供～

- ハイブリッド型クラウドサービスにて、**短時間でのBCP環境構築および大幅なコスト削減を実現**
- 運用負荷の大幅削減の実現**
- 「U-Cloud IaaS」基盤活用による**強固なセキュリティの実現**

**利用イメージ**

GRANDIT BCP ソリューション

【お客様環境(プライマリ・サイト)】

【DRサイト(クラウド・サービス)】

□ 通常運用時はオンプレミス運用、災害発生時はクラウド・サービスで短時間に復旧可能。  
 □ 通常運用時はデータ・バックアップ・ソリューションレベルの低コストで運用。災害発生時は利用料ベースでシステム継続利用。  
 □ クラウドサービスから、オンプレミス運用への復元も可能。

Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

(敬称略)

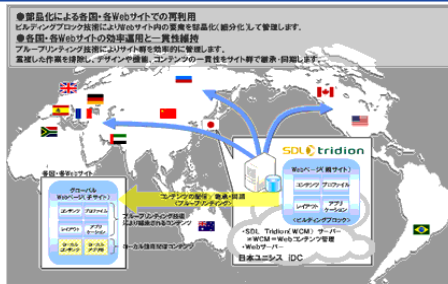
# U-Cloudサービストピックス



## 日本ユニシス シャープ、ダイキン工業、ヤマハへグローバルWebコンテンツ管理ソリューション SDL Tridion を U-Cloud IaaS上で提供 ～グローバル企業で採用決定、ワールドワイドにブランディングを強化～

- SDL Tridionは一貫性と双方向性を兼ね備えたWebコンテンツ管理(WCM)ソリューションで、**グローバルレベルでの企業ブランディングを向上**。マスターのWebサイトを更新することにより、各国のWebサイトに更新部分が継承・同期され、**サイト更新を迅速かつ正確に実施可能(マルチリンガルにも対応)**
- Webサイトの構成要素(コンテンツ、レイアウト、アプリケーションなど)を部品化(テンプレート、コンポーネント化)して管理することができるため、**各国・各サイトでの再利用が可能**。その結果、**ワールドワイドに展開するWebサイトの運用負荷軽減**を長期間にわたり実現
- 基盤にクラウド環境のU-Cloud IaaSを活用することで、コンテンツを管理配信するサーバーの集約、迅速なサービス展開、運用および保守コストを削減**

クラウド型WCM  
(Webコンテンツ管理)  
システム概要図



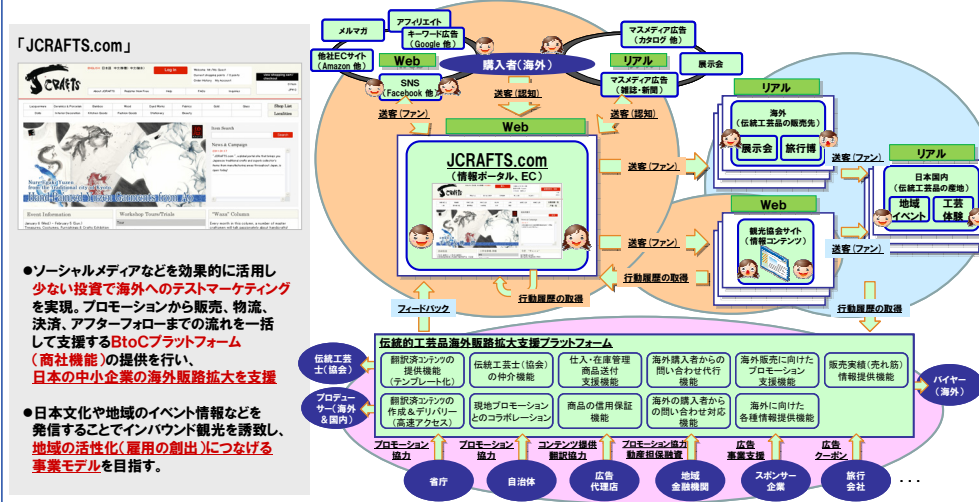
Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

(敬称略)

# 新たなビジネス領域への取り組み

## 多品種少量市場を対象とした海外販路拡大支援事業を開始 伝統工芸品・地域産品のプロデュースを支援 日本の中小企業やクリエイターの海外販路拡大を支援し、地域の活性化に貢献

第一弾として、日本文化や伝統工芸品に関する情報発信機能とグローバルEC機能を持つ専門サイト「JCRAFTS.com」を開発



Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

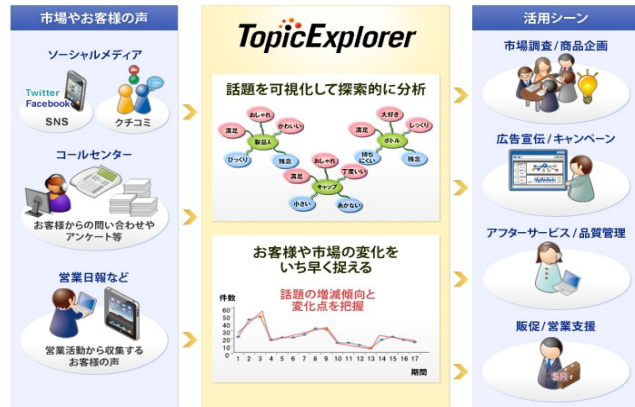
## 新たな技術領域への取り組み

### 業界初、時系列トレンド分析機能を備えた、ソーシャルメディア対応の テキスト分析ツール **TopicExplorer®** (トピックエクスプローラー)

1. さまざまなテキスト(文章)情報を、お手軽に分析
2. 大量のテキスト情報を可視化して気づきを支援
3. 時系列の変化を自動検出

#### 顧客や市場を深く知るための さまざまな分析機能を提供

- 新しい商品を企画するときに膨大な市場の声からスピーディーにトレンドやターゲットとする顧客層の嗜好をつかむことができます
- 広告宣伝やキャンペーンの効果を把握したいときに市場の声からリアルタイムで反響をつかむこともできます
- アフターサービス業務では、商品の欠陥に関するワードの急増傾向を早期に発見し、いち早く対策を打つことによって、重大な事故やクレームを未然に防ぐこともできます



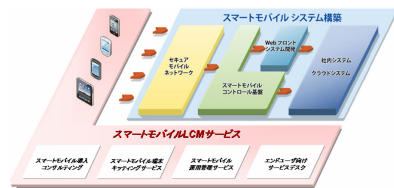
Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

## 新たな技術領域への取り組み

### スマートフォン/タブレット端末の企業内利用向け ソリューションセットの提供開始 ~1千台以上のタブレット端末の運用実績を元に、 ネットワークの設計・構築から、 システム開発、運用管理まで、キャリアやメーカーに依存しない 最適なソリューションをトータルコーディネート 上流から下流までワンストップでソリューション・サービスを提供

日本ユニシス、ユニアデックス、ネットマークスは、3社の得意分野を組み合わせ、スマートモバイルを活用するための企画・設計・構築から、システム開発、運用管理まで、キャリアやメーカーに依存しない最適なソリューションをトータルコーディネート上流から下流までワンストップでソリューション・サービスを提供

- **企画**: スマートモバイルの活用用途から、アプリケーション方式や機種選定など、お客さまごとのアセスメントを実施
- **設計**: システム、ネットワーク設計のみならず、端末運用やセキュリティポリシーを含めた設計を実施
- **構築**: システム基盤、ネットワーク、既存システム接続、端末設定など、ソリューションの「部分適用」ではなく「全体最適化」したシステム基盤をワンストップで構築
- **運用**: 端末の利用ポリシー管理、紛失時対応、サービスデスクなどを代行し、お客さまの運用負荷を軽減



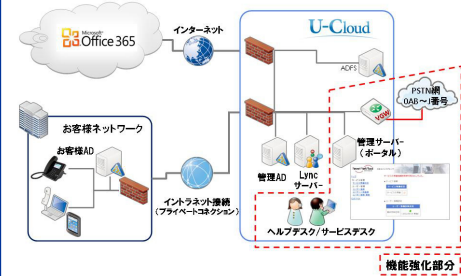
Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

### クラウド型コミュニケーションサービス 「PowerWorkPlace®」の機能を強化 ~ 日本初 マルチテナントユーザーに 音声通話機能を提供 ~

「PowerWorkPlace」は、インターネットに接続できるPCがあれば、遠隔地間の社員や職員同士のコミュニケーションを実現するクラウド型コミュニケーションサービス

#### 【強化した機能】

- Microsoft® Lync™ Onlineに対して、電話機能を追加
- マルチテナントユーザー向け音声通話機能を提供
- 問い合わせ窓口と運用サポートサービスを強化



Copyright © 2012 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

**主なニュースリリース**  
**(2011年12月～2012年4月)**

**日本ユニシス株式会社**



## 主なニュースリリース（2011年12月～2012年4月）



： ICTサービス



： 充電インフラシステムサービス

日本ユニシス

発表日	内 容
1 12月1日	<p><b>JTB法人東京、日本ユニシス 電気自動車(EV)関連ビジネスで協業</b></p> <p>～EV旅行者向け充電サービスの提供などEV観光促進モデルを共同開発～</p> <p>JTB法人東京と日本ユニシスは、電気自動車(EV)観光の本格的な普及にむけて、EVを利用する旅行者向けの充電インフラの整備、充電サービスの提供、EV観光の情報提供等による「EV観光促進モデル」を共同で開発します。来年1月より東名高速道路および周辺観光地域へのEV旅行者を対象にサービス提供を開始します。両社が共同で開発する「EV観光促進モデル」は、下記のとおりです。</p> <p>(1)観光・宿泊施設への普通充電インフラの整備 (2)高速道路、観光・宿泊施設共通の「充電スタンド利用者認証カード(仮称)」の発行 (3)EV観光ガイドブックの発行による情報提供</p>
2 12月5日	<p><b>日本ユニシス 教育サービス分野初、SaaSアプリケーション「LearningCast®」でCFPマークを取得</b></p> <p>～CO2排出量の見える化により、社員教育の分野から環境負荷削減に貢献～</p> <p>日本ユニシスは、教育ソリューション「LearningCast」で、経済産業省および関連省庁の推進するカーボンフットプリント(CFP)マーク使用許諾サービスに認定されました。このたびのCFPマーク使用許諾は、教育サービス分野初のSaaSアプリケーション商品となります。LearningCastは、企業の集合型研修の運営からeラーニングまでの研修業務を統合的に運営・管理する機能を提供するサービスです。LearningCastのCFPマーク表示により、当サービス利用の研修と、施設などを活用した集合研修におけるCO2排出量を比較することで、環境配慮型の社員研修の検討ができるようになりました。</p>
3 12月6日	<p><b>日本ユニシス、インフォベック 完全Web型ERPを中核にしたハイブリッド型クラウドを共同で拡充</b></p> <p>～「GRANDIT® BCP ソリューション」をU-Cloud® IaaS上で提供～</p> <p>日本ユニシス、インフォベックは、インフォベックが提供する完全Web-ERP(統合基幹業務システム)「GRANDIT」と連携可能なハイブリッド型クラウドサービスを共同で拡充します。このハイブリッド型クラウドサービスの第一弾として、「GRANDIT BCP (Business Continuity Plan:事業継続計画)ソリューション」のサービスを2011年12月より提供開始します。今回のサービス拡充にて、今後益々拡大が予想されるクラウドERPソリューション市場に対して、高い安全性と幅広い運用サービスを実現する日本ユニシスの「U-Cloud IaaS」を基盤とし、新規のお客様、既存のお客様双方に対してクラウドサービスのご利用を推進します。</p>
4 12月6日	<p><b>日本ユニシス、ティーガイア 「ギフトカードモール」において、Amazonギフト券(カードタイプ)の取り扱いを開始</b></p> <p>ティーガイアと日本ユニシスは、「ギフトカードモール」において、Amazon®ギフト券(カードタイプ)の取り扱いを本日から開始します。Amazonギフト券(カードタイプ)は、Amazon.co.jpおよびJavari.jpが取り扱う商品の購入にご利用いただけるプリペイドカードで、全国のローソン9,180店舗(2011年10月末時点、ローソンストア100除く)で2011年12月6日(火)から購入することができます。</p>
5 12月7日	<p><b>日本ユニシス Ruby・Ruby on Railsとその周辺技術への取り組みを強化</b></p> <p>～短期システム開発に適用し、サービスビジネスの拡大を図る～</p> <p>日本ユニシスは、インフォマートの医療および美容業界向け企業間電子商取引(BtoB)プラットフォーム「MEDICAL Info Mart/BEAUTY Info Mart」のIT基盤として、U-Cloud IaaSを提供し、本年3月から本番稼働しました。インフォマートは、「MEDICAL Info Mart/BEAUTY Info Mart」を支えるIT基盤に、大量のデータ処理に対応する高性能と24時間365日稼働する安定性を重視しており、新規分野参入へのリスクヘッジと低コストでのスタートを可能とするIT基盤を求めています。またインフォマートが、アプリケーション・ソフトウェア開発および運営に専念するため、利用型の基盤活用も検討していました。このような要望にかなう要素を備えていることから、インフォマートは日本ユニシスのU-Cloud IaaSを選択しています。</p>
6 12月8日	<p><b>日本ユニシス 業界初、時系列トレンド分析機能を備えた、ソーシャルメディア対応のテキスト分析ツール「TopicExplorer®」を販売開始</b></p> <p>日本ユニシスは、ソーシャルメディア上のテキスト情報を、誰もが簡単に分析できるツール「TopicExplorer」を本日から販売開始します。「TopicExplorer」は、企業へのソーシャルメディア上のクチコミ情報やコールセンターに寄せられるお客さまの声などから、顧客や市場を深く知るためのさまざまな分析機能を提供します。例えば、新しい商品を企画するときに、膨大な市場の声からスピーディーにトレンドやターゲットとする顧客層の嗜好をつかむことができます。また、広告宣伝やキャンペーンの効果を把握したいときに、市場の声からリアルタイムで反響をつかむこともできます。さらにアフターサービス業務では、商品の欠陥に関わるワードの急増傾向を早期に発見し、いち早く対策を打つことによって、重大な事故やクレームを未然に防ぐこともできます。</p>
7 12月20日	<p><b>有斐閣、日本ユニシス 定額制電子書籍選集閲覧サービス「YDC1000」の提供開始</b></p> <p>～法律書を中心とした専門書を定額制読み放題で提供。専門書ならではの検索・閲覧機能も搭載～</p> <p>有斐閣と日本ユニシスは、定額制電子書籍選集閲覧サービス「YDC1000」を提供開始します。なお、2011年12月22日から2012年3月末までは、プレオープン期間という位置づけで、サービスを無償提供します。このプレオープン期間に書籍の追加とサービス向上を図り、2012年4月からは有償サービスを開始します。有斐閣と日本ユニシスは、両社で本ビジネスに投資し、売上を分配するレバニューシェア型で本サービスを展開し、本サービスの会員を2014年までに5,000人獲得することを目指します。今後、法律系の書籍だけでなく、社会科学・人文科学など他分野の電子書籍やサービスの機能を増やすことで、より利便性の高いサービスの実現を目指します。</p>

発表日		内 容
8	12月20日	<p><b>日本ユニシスグループ 中期経営計画(2012→2014)を発表</b></p> <p>日本ユニシスは、本日、持続的な成長に向けた企業変革を実現すべく次年度に向けて、中期経営計画(2012→2014)を発表します。本計画は、社長の基本メッセージである「技術力、現場力、スピード力の強化」を日本ユニシスグループ一丸となって実践していく姿勢を反映したものです。</p> <p>■中期ビジョン: ICTの最適化を実現できるNo.1パートナーとなる ICTを梃子にお客様に付加価値を提供できるパートナーとなる ICTを活用し社会基盤の提供に貢献できるパートナーとなる</p> <p>■基本方針: コアビジネスの拡大/共創/BPOビジネスモデルの確立/社会基盤ビジネスへの進出</p> <p>■経営指標(2014年度): 売上高: 連結 2,800億円/営業利益率: 連結 5.0%/当期純利益: 連結 80億円/ROE: 連結 8.8%</p>
9	1月4日	<p><b>日本ユニシスグループ 黒川茂、社長年頭所感</b></p> <p>2012年の年頭にあたり日本ユニシス社長 黒川 茂は、以下の年頭所感を発表しました。</p> <p>謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年中は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。さて、東日本大震災やタイでの洪水などの自然災害からの復興、欧州ショックに端を発する金融不安や歴史的な円高など、企業を取り巻く環境は厳しい状況が続いていますが、一方で、市場環境の変化に伴うグローバル対応や、企業と消費者との接点強化、また社会基盤の再整備や環境対策の面からも、ICTの重要度はますます増えています。</p> <p>しかしながら、当社の過去4年間の業績推移は、案件を厳しく選別したことによる受注機会損失や、お客様のビジネス変化への対応スピード不足など市場環境変化への対応が遅れたことにより年々大きく落ち込んでおり、厳しい事業環境の中で収益低迷傾向をくい止め、当社を成長路線に戻すための体質改善が急務です。</p> <p>そこで日本ユニシスグループの持続的な成長に向けた企業変革を実現すべく、昨年12月20日に、2012年度から3カ年の方向性と重点戦略を示す「中期経営計画(2012→2014)」を発表しました。まずは既存事業領域である「コアビジネス」の強化、拡大に注力し、収益基盤の安定化を図ります。その上で、次の成長エンジンと見込む、お客様との「共同、共創ビジネス」や「BPO」などのビジネス機会を拡大します。さらに、拡大が予想される「社会基盤」領域にもチャレンジしていきます。</p>
10	1月25日	<p><b>日本ユニシスグループ スマートフォン/タブレット端末の企業内利用向けソリューションセットの提供開始</b></p> <p>～1千台以上のタブレット端末の運用実績を元に、ネットワーク設計・構築からシステム開発、運用管理までを一括対応～</p> <p>日本ユニシス、ユニアデックス、ネットマークスは、スマートフォン/タブレット端末(以下 スマートモバイル)の企業内利用向けソリューションセットの提供を本日から開始します。スマートモバイルの登場により、システムに蓄積された情報をより有効に活用する仕組みづくりが重要な時代になりつつあります。しかし、従来からの企業活動の中にスマートモバイルを導入していくには、パッケージ製品の部分適用ではなく、スマートモバイル化に必要なことを総合的に捉え、整備していく必要があります。日本ユニシス、ユニアデックス、ネットマークスの3社の得意分野を組み合わせ、スマートモバイルを活用するための企画・設計・構築から、システム開発、運用管理まで、キャリア(通信事業者)やメーカーに依存しない最適なソリューションをトータルコーディネートし、上流から下流までワンストップでソリューション・サービスを提供します。</p>
11	1月26日	<p><b>日本ユニシス 学校向け授業管理システム「RENANDI®」新商品ラインアップ発表</b></p> <p>～eラーニング教材など、新商品の販売と、最大1年間無料の評価キャンペーンを開始～</p> <p>日本ユニシスは、学校向け授業管理システム「RENANDI(レナンディ)」に新たな商品ラインアップを加え、本日から販売開始します。「RENANDI」は、2008年に従来のソフトウェア・ライセンス版に加え、「RENANDI SaaS Edition」を提供しています。「RENANDI」は、教育現場からの声を取り入れ、バージョンアップを加えた50以上の授業管理機能を提供し、大学や大学院のほか高校や各種専門学校、企業内研修など多くのお客さまが利用しています。今回、従来のライセンス版、SaaS型サービスに加え、新たな商品カテゴリーとして「eラーニング教材」を加え、商品体系、価格体系を大幅に変更しました。これにより学習環境から、コンテンツ、授業管理までの授業の運営に必要なサービスを総合的に提供できるようになりました。また、同時に、「RENANDI」導入の検討を前提とした、最大1年間無料で利用できる学校向け評価プランキャンペーンを開始します。</p>
12	1月30日	<p><b>日本ユニシス 多品種少量マーケットを対象とした海外販路拡大支援事業を開始</b></p> <p>～伝統工芸品・地域産品の海外販路拡大のプロデュースを支援し、日本の中小企業やクリエイターの海外進出支援と、地域の活性化に貢献～</p> <p>日本ユニシスは、多品種少量生産を強みとする日本の中小企業やクリエイターの海外販路拡大のための支援事業を開始します。第一弾として、日本人の感性、美意識、自然観、モノ作りの精神などを海外に発信することに最適な伝統工芸品(地域産品含む)分野を対象に、伝統工芸に関する情報、およびEC機能を持つ専用サイト「JCRAFTS.com」を立ち上げました。同サイトを中心に、クリエイター(伝統工芸士・職人)、バイヤー、プロデューサーを結び付け、日本特有のブランド価値を創造するクリエイターの海外販路拡大を支援します。なお、商材の新規プロデュースは、東日本大震災の被災地の伝統工芸品(地域産品含む)を中心に実施していく計画です。</p>

発表日		内 容
13	2月2日	<p><b>日本ユニシス</b> <b>さいたま市がクラウド型防災情報システムに「SAVEaid／セーブエイド®」を採用決定</b></p> <p>～政令指定都市で初、市の「総合防災情報システム」をクラウドで構築、ポータルサイトにはNeXtCommons®を採用～ 日本ユニシスは、さいたま市から、同市の「総合防災情報システム」構築業務委託に際して、地方自治体向けSaaS型危機管理情報共有システム「SAVEaid」、およびユニアデックスのSaaS型情報共有基盤サービス「NeXtCommons」の採用を受けました。これにより、「SAVEaid」の採用自治体は、2011年10月に発表した町田市を含め、全国で6自治体となります。さいたま市は、多様化する災害にすばやく対応するため、またシステムの構築費用、利用料、運用・保守費用など、システムのライフサイクルコストを抑制するため、政令指定都市として初めて、クラウドコンピューティング方式の総合防災情報システムの導入を目指し、総合評価方式による調達を実施した結果、日本ユニシスの「SAVEaid」が採用されました。</p> <p>さいたま市では、2013年4月の本番稼働に向けて機能強化を実施しますが、「すぐに使える」クラウド型のメリットを生かし、現在提供中のサービスを2012年度から防災課を中心に試行利用します。</p>
14	2月8日	<p><b>国立情報学研究所、凸版印刷、日本ユニシス、セブン&amp;アイ・ホールディングス、三菱UFJリース</b> <b>世界初、CO2排出権取引の新たな取引手法を実証実験</b></p> <p>～バレンタインにメッセージカードを贈って東北復興支援に！～ 国立情報学研究所、凸版印刷、日本ユニシス、セブン&amp;アイ・ホールディングス、三菱UFJリースは、そごう横浜店で、ICTを活用したCO2排出量取引の新たな取引手法に関する実証実験を、2月9日(木)～13日(月)に行います。本実験は、東日本大震災における被災地域を中心とした岩手県内から販売された排出権(J-VER)を10キログラムに小口化し、メッセージカード(以下カード)に割り当てて販売するものです。その排出権は、復興支援団体の活動中に排出するCO2削減に利用できるようにし、復興支援と環境貢献を両立する新しい手法となります。なお、本実験は、総務省・ICTグリーンイノベーション推進事業(PREDICT)の予算により実施されます。</p>
15	2月9日	<p><b>ネットマークス</b> <b>日本女子体育大学、仮想化技術を使い学内クラウド基盤を最適化</b></p> <p>～省スペース化、省エネ化、運用負荷の大幅な軽減とクラウド認証連携も実現～ 日本女子体育大学は、ネットワーク・ソリューションプロバイダのネットマークスの協力のもと、仮想化技術により最適化された学内ICT基盤を構築し、2011年10月からの試験運用を経て、この度、本格稼働を開始しました。本システムでは、Cisco Unified ComputingとEMCストレージ、VMwareなどの製品を組み合わせ、仮想化に最適化されたサーバ基盤、及びデスクトップ基盤を構築し、これらを一元管理することで運用管理の負荷も大幅に軽減しました。この結果、サーバールームに設置されるラック数を旧システムに比べて半減し、約50%の消費電力の削減を実現した環境へ配慮したシステムです。</p>
16	2月13日	<p><b>日本ユニシス</b> <b>物流アウトソーサーとの協業を強化し、物流サービスビジネスを拡充</b></p> <p>～「PSIシミュレーション」をベースとした在庫管理ソリューションを、NTTロジスコがSaaS型で提供開始～ エヌ・ディ・ティ・ロジスコは、日本ユニシスの「PSIシミュレーション for MiningPro21®」をベースとした在庫管理ソリューション(在庫管理・在庫診断サービス)を、「在薬@SaaS(ざいらくあつとさーす)」として、SaaS型での提供を本日から開始します。今回、協業の第二弾としてNTTロジスコは、これまでASP型(シングルテナント)で提供してきた本ソリューションをSaaS化(マルチテナント対応)し、「在薬@SaaS」として顧客に提供していきます。日本ユニシスは、「止めない物流・サプライチェーン」をテーマに、LT(Logistics Technology)とICTの融合により、物流業務とICTを組み合わせ、最適化を実現するため、豊富な経験と実績を持つ現場力に加えスピード力を強化し、お客さまとともに環境と経営にやさしいサプライチェーン・ロジスティクスを構築していきます。</p>
17	2月15日	<p><b>デンソーコミュニケーションズと日本ユニシス</b> <b>共同で電気自動車(EV)によるドライブ旅行の支援サービス「EV観光プラットフォーム」を提供</b></p> <p>デンソーコミュニケーションズと日本ユニシスは、共同でEV、PHVによるドライブ旅行の支援サービス「EV観光プラットフォーム」を開発し、その第一弾として、EV・PHV・電動二輪の利用者や充電器設置者などの利便性を高め、県におけるEV・PHV・電動二輪の普及促進および充電器の整備を推進する静岡県へのサービス提供を開始します。EV・PHVを利用する観光客は、これまで「充電スタンド情報」と「観光情報」をそれぞれ専門のWebサイトで収集する必要がありました。一方、「EV観光プラットフォーム」は、ひとつのWebサイトで「充電スタンド情報」と「観光情報」を同時に提供するサービスとなり、EV観光客は、これまでよりも手軽にこれらの情報を収集することが可能となります。</p>
18	2月24日	<p><b>日本ユニシス</b> <b>北海道信金アウトソーシングセンターで「手形・小切手発行アウトソーシングサービス」稼働開始</b></p> <p>～信用金庫のICT投資最適化と業務変革を支援する、新たな総合アウトソーシングサービス 第二弾～ 日本ユニシスは、信金勘定系ユーザー向けの統合バックオフィスセンター構想の一環として、当社が運営する北海道アウトソーシングセンター内に、信用金庫の後方事務を集中処理する「事務集中センター」を設置し、第一弾として為替エントリー事務を受託する「為替アウトソーシングサービス」を提供してきましたが、このたび第二弾として手形・小切手発行業務を受託する「手形・小切手発行アウトソーシングサービス」を提供開始しました。</p>
19	2月28日	<p><b>ユニアデックス</b> <b>日経BP社「第4回クラウドランキング」において、NeXtCommons®が「ベストサービス」に選出されました</b></p> <p>ユニアデックスは、日経BPのIT系総合メディアである「日経コンピュータ」と「ITpro」が共同で実施する「第4回クラウドランキング」において、ホームページを簡単に作成できる当社のSaaS型サービス「情報発信・情報共有基盤 NeXtCommons(ネクストコモンズ)」が「ベストサービス」に選出されました。</p> <p>■汎用情報系SaaS部門:「NeXtCommons(ネクストコモンズ)」(SaaS型情報発信・情報共有基盤)</p>

発表日		内 容
20	2月28日	<p><b>日本ユニシス</b> <b>日経BP社「第4回クラウドランキング」において、2部門で「ベストサービス」に選出されました</b></p> <p>日本ユニシスは、日経BPのIT系総合メディアである「日経コンピュータ」と「ITpro」が共同で実施する「第4回クラウドランキング」において、本日2部門で「ベストサービス」に選出されました。2部門で「ベストサービス」選出は、前々回「第2回クラウドランキング(2011年3月発表)」、前回「第3回クラウドランキング(2011年9月発表)」に続き、3回連続です。今回、「ベストサービス」に選出されたサービスは、下記です。</p> <p><b>■汎用情報系SaaS部門</b> 「PowerWorkPlace® オンライン ユニファイド・コミュニケーション・サービス」(SaaS型在宅勤務、遠隔地間コミュニケーション支援システム)</p> <p><b>■特定業種業務向けSaaS部門</b> 「TRADEBASE® for FX」(外国為替証拠金取引(FX)市場向けSaaS型インターネット取引システム)</p>
		
21	2月29日	<p><b>日本ユニシス</b> <b>クラウド型タクシー配車システム「smartaxi®」が「Tablet Solution Award 2012」のグランプリを受賞</b></p> <p>日本ユニシスのクラウド型タクシー配車システム「smartaxi(スマートタクシー)」が、インプレスビジネスメディア主催の企業ユーザー向けAndroid®タブレットソリューションコンテスト「Tablet Solution Award 2012」において、グランプリに選出されました。</p> <p><b>■グランプリ受賞:クラウド型タクシー配車システム「smartaxi(スマートタクシー)」</b></p>
		
22	3月1日	<p><b>日本ユニシス</b> <b>ヤマハへグローバルWebコンテンツ管理ソリューションSDL TridionをU-Cloud® IaaS上で提供</b></p> <p>～シャープ、ダイキン工業、ヤマハのグローバル企業で採用決定、ワールドワイドにブランディングを強化～</p> <p>日本ユニシスは、ヤマハに、日本ユニシスのオンデマンドホスティングサービスU-Cloud IaaSとSDL Tridionの組合せにてサービス提供を開始しました。日本ユニシスは、企業システムの基盤となるサーバー、ストレージ、ネットワークソースを「必要な時に、必要なだけ」利用できるクラウド上(U-Cloud)でSDL Tridionを提供する日本唯一のベンダーとして、2010年1月から積極的にセールスを展開しており、シャープ株式会社、ダイキン工業株式会社の2社においても採用が決定しています。</p>
		
23	3月2日	<p><b>日本ユニシス</b> <b>トーホーストアの新基幹システムを構築</b></p> <p>～小売業向け次世代流通ソリューション「CoreCenter® for Retail」を適用、低コスト・短期間での導入を実現～</p> <p>日本ユニシスは、トーホーストアの新基幹システムを構築し、2012年2月に稼働を開始しました。トーホーストアは、「健康で安心な地域の冷蔵庫」をコンセプトに、兵庫県神戸市を中心に地域密着型店舗を42店出店し、地域のお客さまに便利な食品スーパーを運営しています。新システムの稼働により作業の効率化が行われ、お客さまへのさらなるサービス向上を目指しています。トーホーストアで稼働した新基幹システムは、日本ユニシスが開発した流通次世代基盤「CoreCenter BASE」、小売業向け次世代流通ソリューション「CoreCenter for Retail」を適用したものです。</p>
24	3月8日	<p><b>日本ユニシス・エクセリユーズと茨城日立情報サービスが</b> <b>鑄造シミュレーションシステム「ADSTEFAN®」の販売代理店契約を締結</b></p> <p>～ユーザーが選ぶ“ファッションがめっちゃかわいい友達”のカラー写真で、コミュニティの質向上へ～</p> <p>茨城日立情報サービス(IJS)と日本ユニシス・エクセリユーズ(UEL)は、本格的なモータリゼーションが加速しているASEAN(東南アジア諸国連合)での販売を強化する目的で、IJSが開発・販売・サポートする鑄造シミュレーションシステム「ADSTEFAN(アドステファン)」の販売代理店契約を2月2日に締結しました。IJSが開発・販売する鑄造シミュレーションシステム「ADSTEFAN」は、1990年代から実施された東北大学と日立製作所を中心とした産学連携における鑄造シミュレーション技術の研究成果を、1999年に日立製作所とIJSが製品化した純国産の鑄造シミュレーションシステムです。「ADSTEFAN」は1999年の販売開始以降、解析時間の高速化の実現と簡単な操作性、毎年の新機能開発リリースの実績が評価され、多くの鑄造技術者の支持を得て、現在412ライセンス(うち海外85)が稼働しています。</p>
25	3月12日	<p><b>日本ユニシス、インフォベック、アイディーエス</b> <b>トライネット・ロジスティクスにU-Cloud® IaaS環境でGRANDIT®を提供</b></p> <p>～世界初 クラウド上でのJ-SOX IT統制対応を実現～</p> <p>日本ユニシス、インフォベック、アイディーエスの3社は、三井物産グループのトライネット・ロジスティクス)に、完全Web-ERP(統合基幹業務システム)「GRANDIT(グランディット)」を日本ユニシスの「U-Cloud IaaS」上において提供を開始しました。</p>
		
26	3月13日	<p><b>SCSK、東洋ビジネスエンジニアリング、日本ユニシス</b> <b>3社ノウハウを融合した「Oracle EBS最適化サービス」を協同提供開始</b></p> <p>～Oracle E-Business Suite基幹システムのライフサイクルコスト最適化による、継続性・競争力あるシステム基盤を構築～</p> <p>SCSK、東洋ビジネスエンジニアリング、日本ユニシスの3社は、各社のOracle E-Business Suite(以下EBS)活用ノウハウを融合させ、基幹システムのライフサイクルコストを最適化し、継続性・競争力あるシステム基盤を構築する「Oracle EBS最適化サービス」を協同で開発し、4月1日から提供開始します。今回、EBS導入の実績を多く持つパートナーの3社が協力し、EBSをより戦略的に活用し、企業の事業活動に貢献できるIT基盤として再構築を図る、「Oracle EBS最適化サービス」を提供することになりました。「Oracle EBS 最適化サービス」では3社が保有する製品、サービス、各種ノウハウを組み合わせ、「1.アップグレードの影響分析」「2.ソフトウェア領域」「3.プラットフォーム領域」「4.保守・運用領域」という、「4つの軸(領域)のアプローチ」を用いて、現状のEBSシステムのより効果的な活用に向けての提案を行います。</p>

発表日		内 容
27	3月14日	<p><b>日本ユニシス</b> <b>クラウド型コミュニケーションサービス「PowerWorkPlace®」の機能を強化</b></p> <p>～ 日本初 マルチテナントユーザーに音声通話機能を提供 ～</p> <p>日本ユニシスは、「PowerWorkPlaceオンライン ユニファイド・コミュニケーション・サービス」の機能を強化し、本日から提供開始します。「PWP オンライン UCサービス」は、2009年5月から提供している「いつでもどこでもコミュニケーション」サービスの1つであり、インターネットに接続できるPCがあれば、遠隔地間の社員および職員同士のコミュニケーションを実現するクラウド型サービスです。現在では、最新版のMicrosoft® Lync™の機能にも対応し、2012年2月28日に、日経BP社「第4回クラウドランキング」において、汎用情報系SaaS部門のベストサービスに選出されました。今回の機能強化は、従来の「PWP オンライン UCサービス」に、コミュニケーション手段の多様化とサービス運用の利便性の向上をもたらします。また、専有（一顧客企業専有）型・マルチテナント（複数顧客企業共有）型において、お客さまにオプションでサービスを提供します。</p>
28	3月15日	<p><b>日本ユニシス</b> <b>学校向け授業管理システム「RENANDI® v3.0」提供開始</b></p> <p>～ 授業改善活動の支援機能、学習項目を把握させる機能を追加 ～</p> <p>日本ユニシスは、学校向け授業管理システム「RENANDI（レナンディ）」に新機能を追加し「RENANDI v3.0」として、SaaS版ならびに、ライセンス版を本日から提供を開始します。「RENANDI v3.0」は、大学などの教育の質を向上させるための授業改善活動（ファカルティ・デベロップメント）を支援するサービスと機能を拡充し、学習者の学習項目を把握させる機能も追加しました。また、大幅な機能改定となる新バージョンでは、画面レイアウトを一新するほか、お客さまの声を多数取り込んだユーザー視点で使い易い機能を提供します。</p>
29	3月16日	<p><b>ネットマークス</b> <b>コミュニケーション機能を統合したVDIソリューションを提供</b></p> <p>～ 時間、場所、デバイスに依存しないワーク環境を実現 ～</p> <p>ネットワーク・ソリューションプロバイダのネットマークスは、コミュニケーション機能を統合したVDI（Virtual Desktop Infrastructure）ソリューションの提供により、本格的なロケーションフリーのワーク環境を実現します。IPフォン、スマートデバイスによる電話やビデオ会議、Web会議などのコミュニケーション機能をVDI環境に統合することで、時間や場所、デバイスを問わずに業務アプリケーションやコミュニケーションツールを簡単かつセキュアに利用できるようになります。ネットマークスでは、基幹ビジネスのひとつであるユニファイド・コミュニケーション（UC）ビジネスを発展、進化させたソリューションとして位置づけ、本ビジネスを推進してまいります。また、お客様が短期間で導入し利用できるように、用途別の3種類のパッケージモデルの提供を4月から開始します。</p>
30	3月21日	<p><b>日本ユニシス</b> <b>富国生命の人事・給与システムをクラウドで刷新</b></p> <p>～ ERPパッケージ「COMPANY®」とクラウド基盤を組み合わせた「U-Cloud® for COMPANY」を採用し短期間で人事・給与システムを移行。保守要員のコア業務への集中を目指す ～</p> <p>日本ユニシスは、富国生命保険の人事・給与システムの移行を開始しました。新しい人事・給与システムは、ワークスアプリケーションズのERPパッケージ「COMPANY」と日本ユニシスのクラウド基盤「U-Cloud IaaS」を組み合わせた「U-Cloud for COMPANY」をベースに開発し、2012年9月に稼働開始予定です。富国生命では、組織変更や制度変更への迅速な対応と、申請や届出などの電子化による効率向上のため人事・給与システムの高機能化を目指し、併せて現行システムの保守にかかる要員を戦略的なコア業務に集中することを目的にシステムのパッケージへの移行を決断し、このたびシステム構築パートナーとして日本ユニシスを採用しました。</p>
31	3月22日	<p><b>トレードワークス、日本ユニシス</b> <b>コスモ証券にインターネットトレードシステムをU-Cloud® IaaS上で提供</b></p> <p>～ ミッションクリティカルな証券オンライントレードシステムをクラウド上で実現 ～</p> <p>トレードワークスと日本ユニシスは、コスモ証券向けに、日本ユニシスのオンデマンドホスティングサービス「U-Cloud IaaS」上にて、「大阪証券取引所 日経225先物・オプション インターネットトレードシステム」を構築し、本年2月27日よりサービスを開始しました。業界に先駆けて証券インターネットトレードシステムをクラウド上で構築した事例です。今回、コスモ証券が本システムを選択した背景は、その先進性、柔軟性が評価された結果です。コスモ証券は、既にサービス展開中の「コスモ・ネットトレード」および「ネットレFX（取引所取引）」に加え、本システムのサービス稼働により金融商品の総合的なインターネット取引サービスを提供することができます。</p>
32	3月26日	<p><b>日本ユニシス</b> <b>エンタープライズサーバー大型機の新シリーズを販売開始</b></p> <p>～ 「Unisys ClearPath® Server CS860D シリーズ」を提供 ～</p> <p>日本ユニシスは、本日から米国ユニシスのエンタープライズサーバー大型機「CS860Dシリーズ」を、販売開始します。「CS860Dシリーズ」は、OS2200環境で稼働する最上位機「CS380Dシリーズ」の後継機に位置づけられ、新たに2種類の外部連携専用エンジンを提供します。これにより、Web連携専用エンジン「ClearPath Portal」と、セキュアなJava環境を提供するJavaプロセッサの両機能が標準として利用可能となります。また前機種と同様、最大32IP（Instruction Processor = プロセッサ）まで拡張が可能で、8パーティションまで分割可能です。</p>
33	3月28日	<p><b>日本ユニシス</b> <b>教育プラットフォーム「LearningCast®」アップデート8 提供開始</b></p> <p>～ お客さまの声をもとにユーザビリティを改善し、受講管理業務の効率化を実現 ～</p> <p>日本ユニシスは、教育プラットフォーム「LearningCast（ラーニングキャスト）」の機能を強化し、アップデート8としてSaaS版ならびに、ライセンス版を本日から提供開始します。「LearningCast」は、企業の集合型研修とeラーニングにおける受講管理業務を、統合的にサポートするサービスです。機能強化においては、お客さまの声を大切にし、改善などの要望にこたえるため、年3回のバージョンアップを実施し、スピーディに対応しています。アップデート8では、「画面レイアウト改善による操作性の向上」、「検索機能強化による情報検索時間の短縮」、「API機能の拡充による他システムとの連携強化」という3つのポイントから機能強化を行い、受講管理業務をさらに効率化しました。</p>

発表日		内 容
34	3月30日	<p><b>日本ユニシス 関西広域エリアの「電気自動車(EV)向け充電インフラマップ」を提供開始</b></p> <p>～ 2府8県に設置されている充電スタンド情報を、一つのWebサイトから閲覧可能に ～</p> <p>日本ユニシスは、関西広域連合を構成する2府5県(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県、徳島県)および福井県、三重県、奈良県に設置された、電気自動車(EV)・プラグイン ハイブリッド車(PHV)向け充電スタンド情報を、関西広域連合の委託により、「関西広域充電インフラマップ」として本日から提供開始します。「関西広域充電インフラマップ」は、日本ユニシスのシステムに接続された「おおさか充電インフラネットワーク」を構成する充電スタンド情報だけでなく、関西広域エリア(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県、徳島県、福井県、三重県、奈良県)に設置された充電スタンド情報を日本ユニシスのEV・PHV向け充電インフラシステムサービス「smart oasis®」で一元的に管理し、Webサイトなどで情報提供をします。「関西広域充電インフラマップ」から提供される充電スタンド情報は、エリア内の充電スタンドを所有する自治体や管理者自らが、「smart oasis Webサイト」上で登録や更新が実施でき、充電サービスの提供時間や利用条件など、情報の鮮度と信頼性の確保を実現しています。</p>
35	4月2日	<p><b>日本ユニシスグループ 黒川茂社長、「2012年度入社式 挨拶要旨」</b></p> <p>日本ユニシスグループは、4月2日、2012年度入社式を行いました。本年度の新入社員は、日本ユニシスグループ全体で計110名の総合職です。入社式での日本ユニシス社長 黒川茂の挨拶要旨は次のとおりです。</p> <p>みなさん、入社おめでとう。日本ユニシスグループは昨年12月に新たな中期経営計画を策定し、4月から全社一丸でその実行に取り組みます。この節目となるタイミングで日本ユニシスグループの一員になられたことを心からお祝いし歓迎します。企業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いていますが、当社には多くの素晴らしい技術、素晴らしいお客さまがあり、ビジネスチャンスもたくさんあります。あらためて今までのやり方を見直しお客さまの期待に応えて成長していきたい、その思いで策定した中期経営計画の中で、当社の使命を「お客様と共にICTで『人と環境にやさしい』社会を実現する」こととし、ビジョンとして、ICTの最適化を実現できるNo.1パートナーになる/ICTを梃子にお客様に付加価値を提供できるパートナーになる/ICTを活用し社会基盤の提供に貢献できるパートナーになる、という3つのパートナー像を目標に掲げました。日本ユニシスグループの社員は、どうしたらこのビジョンが実現できるか、どうしたら当社がお客さまにパートナーと認めていただけるか、一人ひとりが真剣に考え実行しています。みなさんも本日から日本ユニシスグループの一員として、このビジョンの実現に向け共にがんばりましょう。</p>
36	4月2日	<p><b>広日本ユニシス 国内初、EVドライブ旅行情報誌「るるぶ EVで行こう」を発行</b></p> <p>～ EV旅行者向けに、観光情報と充電スポット情報をフリーペーパーで紹介 ～</p> <p>日本ユニシスは、電気自動車(EV)を利用した観光客向けの旅行情報誌「るるぶ EVで行こう」を発行しました。「るるぶ EVで行こう」は、EVを利用する旅行者が、自然にやさしいEVで安心してエコドライブが楽しめるよう、「充電スポット情報」や「おすすめ観光スポット」を、一冊で紹介するEV観光に特化した国内初の旅行情報誌です。本誌は、静岡県などの協力を得て、日本ユニシスとJT法人東京が企画し、フリーペーパーとして発行します。JT法人東京の有する観光情報と日本ユニシスの有する充電スポット情報を組み合わせ、EV観光を満喫できる情報を掲載しています。</p>
37	4月3日	<p><b>日本ユニシス・エクセリションズ クラウド型含有化学物質管理システム「グリーン調達マイスター@Air™」提供開始</b></p> <p>～ 実績ある含有化学物質管理システム「グリーン調達マイスター®」をSaaS化し、導入・運用・保守コストを軽減。サプライチェーン間の情報流通をさらに促進 ～</p> <p>日本ユニシス・エクセリションズ(UEL)は、クラウド型含有化学物質管理システム「グリーン調達マイスター@Air™」の提供を開始しました。UELが従来製造業向けに提供してきたオンプレミス(導入)型の含有化学物質管理システム「グリーン調達マイスター」をSaaS化しクラウド型で提供するものです。これによりシステムの初期導入コストを軽減したほか、システムの運用・保守コストを軽減することが可能です。またインターネットを通じて、社内LAN環境以外の国内外拠点からも含有化学物質管理システムにアクセスすることが可能です。</p>
38	4月9日	<p><b>国内初の携帯ショップ展開 プリペイドカード型Android™スマートフォンアプリ2012年4月10日(火)販売開始</b></p> <p>ソースネクスト、ティーガイア、日本ユニシスは、ティーガイアと日本ユニシスが展開する「ギフトカードモール」において、ソースネクストのAndroidスマートフォン向けアプリを、ギフトカード/プリペイドカード形式で、4月10日から各1,500円～1,980円(税込)にて販売開始いたします。スマートフォン向けアプリをカード形式で携帯ショップの店頭で販売するのは、国内初の試みとなり、将来的には他の形態の店舗を含めて1,000店舗での取り扱いを目指してまいります。</p>
39	4月10日	<p><b>ティーガイア、日本ユニシス 「ギフトカードモール」において、「GREEプリペイドカード」の取り扱いを開始</b></p> <p>ティーガイアと日本ユニシスは、「ギフトカードモール」において、「GREEプリペイドカード」の取り扱いを本日から開始します。GREEプリペイドカードは、GREEが運営するソーシャル・ネットワーク・サービス(SNS)GREEの中で、「釣り★スタ」など人気ソーシャルゲームをはじめとする多彩なコンテンツを利用する際、有料アイテムを購入するのに必要なGREEのコイン(仮想通貨)をカード化したものです。このGREEプリペイドカードを利用することにより、お客さまは、クレジットカードやキャリア課金に加えて、プリペイドで決済することが可能になります。</p>

発表日		内 容
40	4月11日	<p><b>日本ユニシス 福井県小浜市に構築した「次世代データセンター」が稼働開始</b></p> <p>～ 最適化したクラウドコンピューティング環境と企業のBCPの拠点・ハウジングサービスの提供 ～</p> <p>日本ユニシスは、福井県小浜市に郊外型のデータセンターとして構築した「日本ユニシス小浜データセンター」を、本日から稼働開始します。本データセンターは、最適化したクラウドコンピューティング環境と、企業のBCP(Business Continuity Plan:事業継続計画)の拠点、およびハウジングサービスとして活用できる最新技術を駆使したデータセンターです。日本ユニシスは、インターネットを介してお客さまに最適な形態で組み合わせ提供、クラウドコンピューティングサービス「U-Cloud®」により、お客さまが要望するリソースや機能を柔軟に組み合わせ構成を短時間に構築することが可能です。さらに企業のBCPの拠点や、ハウジングサービスとして、お客さまのシステムを預かり、運用サービスやサポートサービスを充実させることによって、24時間365日にもわたる高品質なサービスを提供しています。本データセンターは、福井県(および福井県小浜市による行政の産業振興施策などの支援を受け、小浜市に構築しました。日本ユニシスは、関西電力のグループ会社である、関電エネルギーソリューションからユーティリティサービスとして提供を受け、データセンターを構築しました。このユーティリティサービスの内容は、受変電設備、空調設備などを関電エネルギーソリューションが建設・所有し、施設の維持運営管理を行います。</p>
41	4月12日	<p><b>日本ユニシス 北國銀行の営業店システムを刷新</b></p> <p>～ 次世代営業店システム「Bank_FIT-NE®」の採用を決定 ～</p> <p>日本ユニシスは、北國銀行から、同行の次期営業店システムに日本ユニシスが提供する「次世代営業店システム『Bank_FIT-NE』」を採用する決定を受けました。日本ユニシスの「次世代オープン勘定系システム『BankVision®』」の導入を決めた北國銀行では、オープン環境で稼働する『BankVision』と『Bank_FIT-NE』をセットで導入することにより、勘定系システムと営業店システムのシームレスな連携、システム配置の全体最適化を実現します。また『Bank_FIT-NE』は特定のハードウェアに依存しないアプリケーション構造となっているため、営業店端末をベンダーフリーで選択できるようになります。日本ユニシスは、オープンハードウェア、オープンOS(オペレーティングシステム)を積極的に採用した営業店窓口処理用の端末システムを他社に先駆けて市場投入し、証券会社、保険会社、銀行、信用金庫それぞれの業態向けに延べ20,000台以上の稼働実績があります。それらのノウハウ、経験に基づき提供される『Bank_FIT-NE』は、地方銀行においては初採用となり、当社では『Bank_FIT-NE』の地方銀行をはじめとした地域金融機関への拡販、さらなる受注拡大を目指していきます。</p>
42	4月18日	<p><b>日本ユニシス 新東名高速道路での「電気自動車用急速充電システム」に充電インフラシステムサービスを提供</b></p> <p>日本ユニシスは、4月14日に開通した新東名高速道路の御殿場ジャンクション(以下JCT)～三ヶ日JCTにおいて、中日本高速道路と高速道路関連社会貢献協議会が、共同で運用する「電気自動車用急速充電システム」へ充電インフラシステムサービス「smart oasis®」の提供を開始しました。日本ユニシスは、電気自動車(EV)・プラグインハイブリッド車(PHV)向け充電インフラシステムサービス「smart oasis」を開発し、2010年4月に、東名高速道路の海老名サービスエリア(SA)(上下線)と上郷SA(上下線)で運用開始された「電気自動車用急速充電システム」に、国内初の事例となる課金・決済を含む運用サービスを提供しています。新東名高速道路に拡充される「電気自動車用急速充電システム」は、NEXCO中日本が、高速道路関連社会貢献協議会の支援を得て、高速道路における電気自動車の利用環境の整備を目的に、日本ユニシスと共同で提供しているものです。2011年3月には、東名高速道路の全てのSA(上下線)と名神高速道路の多賀SA(下り線)、東名阪自動車道の御在所SA(上下線)の15箇所まで運用されています。このたび開通した新東名高速道路の御殿場JCT～三ヶ日JCTにおいては、駿河湾沼津SA(上下線)、静岡SA(上下線)、浜松SA(上下線)の6箇所が増設され、「電気自動車用急速充電システム」は計21箇所まで拡充されます。</p>
43	4月19日	<p><b>日本ユニシス、大和ハウス工業 経済産業省のBEMS導入促進事業におけるBEMSアグリゲータに採択</b></p> <p>日本ユニシスと大和ハウス工業は、コンソーシアムを構成し、BEMSアグリゲータ事業を開始します。当コンソーシアムは、経済産業省の「平成23年度エネルギー管理システム導入促進事業費補助金(BEMS)に係るBEMSアグリゲータの公募」において、2012年4月4日、BEMSアグリゲータに採択されました。今後、当コンソーシアムでは、電力会社との契約電力が50kW以上500kW未満の高圧小口電力需要家(お客さま)を対象に、BEMS機器の導入および日本ユニシスのクラウド基盤(U-Cloud®)を活用したエネルギーマネジメントサービスを提案します。エネルギーマネジメントサービスは、電力見える化、遠隔システムを利用した空調・照明制御、メールなどを利用したエネルギー警報発令、地域別の緊急時エネルギー逼迫警報の発令、アグリゲータからの遠隔制御などの機能を提供し、蓄積されたエネルギーデータからの簡易省エネ診断などを行う予定です。当サービスの導入により、10%以上の省エネ効果が期待できます。</p>
44	4月26日	<p><b>日本ユニシス 会員制急速充電サービスビジネスモデルの実証調査(仮想通貨実験)に参加</b></p> <p>日本ユニシスは、本日より、「電気自動車用急速充電器ネットワーク試験サービス(仮想通貨実験)」による、会員制急速充電サービスビジネスモデルの実証調査に参加します。本試験サービスは、大阪府と合同会社充電網整備推進機構および実証調査協力団体が協力して実施するものです。本実証調査は、「おおさか充電インフラネットワーク」に接続する急速充電器の一部を利用して、電気自動車(EV)ユーザーに急速充電サービスを提供しつつ、さまざまな料金体系(月額固定制または従量制、それら2つの組み合わせなど)と利用実績に応じた利用料金を仮想通貨を用いて模擬通知されるものです。(実際には課金されません)調査開始から一定期間後にEVユーザーおよび急速充電器設置者にアンケートを実施し、運用上の問題や望まれる料金体系、価格などの調査が行われます。日本ユニシスは、充電インフラシステムサービス(「smart oasis®」)を提供し、実証調査協力団体になります。</p>

# U&U

Users & Unisys

# UNISYS

※ AtlasBase、BANK\_FIT-NE、BankVision、Civiccloud、CoreCenter、LIBEaid/ライブエイド、MIDMOST、OpenE'ARK、SAVEaid/セーブエイド、smart oasis、smartaxi/スマートタクシー、TopicExplorer、U-Cloudは、日本ユニシス株式会社の商標または登録商標です。

※PowerWorkPlaceは、ユニアデックス株式会社の登録商標です。

※グリーン調達マイスター@Airtは、日本ユニシス・エクセリョーションズ株式会社の商標です。

※COMPANYは、株式会社ワークスアプリケーションズの登録商標です。

※Androidは、グーグル インコーポレイテッドの登録商標です。

※Amazonは、Amazon.com,Inc.またはその関連会社の商標です。

※Facebookは、Facebook, inc.の登録商標です。

※GREEは、グリー株式会社の登録商標です。

※Oracleは、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標または、商標です。

※iTunes、iPadは、Apple Inc.の商標です。

※NeXiCommons(ネクストコモンズ)は、大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構の登録商標です。

※GRANDITIは、インフォベック株式会社の登録商標です。

※Microsoft、Windows、SQL Server、Lync、Microsoft Officeは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。